

ゆずの風新聞

令和3年
秋冬号
発行
馬路村農協



農協HP
はこちら



86歳
すみちゃんの
バイリンガル
コーナー

村特有の
バイリンガル用語が
たくさんあります。
あなたは
わかるかな？

Q) 追い山

例) ゆずの収穫の時期が来ると、おんちゃんたちの
楽しみがもう一つあります。そこの会話。
しん兄：「もうそろそろ追い山の時期やなあ」
烈さん：「今年はなかなか太いがおもしろいぞ」

※答えは裏面に

馬路村はゆず一色
となり、一年の中で最
も活気づく季節を迎えて
います。夕方になると、
ゆずを積んだ軽トラが長蛇
の列を組み、時には農協の
集荷場におさまらず、道路
に伸びていくことも。通称
「軽トララッシュ」の光景が
今日も繰り広げられています。

毎日、軽トラに山盛り
のゆずを積んで元気な
挨拶とともに集荷場に
やってくるかっちゃん。
山のてっぺんを自ら切
り拓きゆず畑をつくる
程の村の中でも一番と
言えるバイタリテイの
持ち主。ゆず畑から、
急な坂道を下りて来るかっちゃんの
軽トラはこの季節の名物です。

かっちゃんの
軽トラ



収穫がひと
段落ついた頃、
村のあちこち
からゆずの良い
香りが漂ってきます。
親戚や知人に贈ったり
自家用にするため、
ゆずを庭先で搾って
いるのです。貴重な
実生（種から長い
年月をかけて育てた木）
のゆずをとっておいで、
自家用で楽しむのが
農家さんのささやかな
贅沢でもあります。

組合長ぼん酢

馬路村農協では4種類のぼん酢を作っています。
それぞれに用途や想いがあって、ありがたいこと
に一定の評価も頂いています。やはり素材にこ
だわりぬき、美味しいぼん酢を作りたいと、2年
程考えて考えて、「組合長ぼん酢」が完成しました。
「ほど良いゆず感と濃いめのタシが体の中に自然と
吸い込まれる感じ」という組合長のこだわりを詰
め込んだ5本目ぼん酢です。

新発売



「ゆずの村」として

当然のことですが、良いゆずが無いと、良いゆず
加工品はつくれません。我々が考える「良いゆず」
は村と畑とともに長い年月をかけ試行錯誤を重ねて
作り上げてきました。
化学系の農薬や肥料を使わず、畑の除草剤も使用
しない、馬路村流ゆず栽培の取り組みは、食べるこ
との安全性や村の豊かな自然を守ることへと繋が
ります。「美しいゆず畑をつくり、きれいでおいしい、
ゆずをつくらう」の理念のもと、190戸の農家さんと
今日もゆずづくりに取り組んでいます。
そうしてできるゆずは、小ぶりでゴツゴツした不
格好なものではありますが、私たちの「良いゆず」
の形でもあり、村の中で持続していく価値観であり
ます。
私達の馬路村は96%が森林であり、急峻な山々は
農業に不向きな土地でした。谷あいにならず積み
重ねてきた段々畑は山間地の象徴であり、私達はこ
の畑を「段畑」と呼び、磨き上げてきました。農業
を続けられるからこそ、美しい「段畑」と「安全で
おいしい」当たり前を守り続けるために、農協として、
馬路村と共に考えていきます。



村内マラソン 大会

馬路小学校では毎年12月に村内を走る、持久走大会を行っています。全学年が参加をし、目標の距離を走るだけでなく、各自で自分の目標を決めてそのタイムびったり「ゴールをする」「ピットリ賞」なるものもあるみたいです。

応援する人達の中には保護者以外にも保育園の子ども達や村の人達もいました。冬になり寒い日が続く今日この頃ですが、おんちゃんおばちゃん保育園児など皆からの声援で、小学生が走っている山道沿いは少し暖かく感じさせます。



今年で第50回目となるふるさとまつりが11月5日〜7日に開催され、馬路村農協も参加してきました。毎年恒例のふるさとまつりは私達にとって思い入れのあるお祭りなので、欠かさず参加しています。馬路村の今年のゆずをしぼった新鮮が最初に販売されるのが、このふるさとまつりです。このお祭りで馬路村の新鮮や馬路ずしを楽しみにしてくれているお客さんや、毎年買いに来てくれるお客さんもうらやまして、私達も気合いが入ります。また、高知県全域から名産品が集まるので、とても良い刺激になっています。



またまた、 ふるさと納税が大賞受賞！

馬路村職員新人部門大賞

ふるさと納税 感謝テーマに返礼品



【中芸】ふるさと納税アワード2021の優れた事例を表彰。このほど、安芸郡馬路村の地域振興課職員、西川哲人さん(27)が「ふるさと納税アワード2021」の新人部門で大賞に選ばれた。

アワードは、ふるさと納税仲介サイトを運営するトラストバンク(東京)が主催。ふるさと納税担当1年目の職員を対象とした同部門には全国から18件の応募があった。同村は医療従事者に感謝を伝えようと、馬路村農協、エコアス馬路村、馬路温泉が連携。ゆずドリンク「ごくん馬路村」と木のコースター、温泉入浴券のセットに「ありがとう」のメッセージを添え、中芸ら町長の約500人に贈った。

受け取った人からは「心の支えとなった」と好評で、西川さんは感謝をテーマにした返礼品を企画。ラベルに「ありがとう」と印刷した贈答用の「ごくん馬路村」セットを開発した。

ぜひサイトも
ご覧ください。
(西川さんからの一言)



馬路村 ふるさと納税
<https://umaji-furusato.jp>

ふるさと納税
楽天HP

ゆずの油は いかに活用？

ゆず玉1個約120g(野球ボール)くらいの中に20〜30個の種が入っており、これは柑橘の中でも指折りの種の多さです。ゆずを搾る過程でそれだけたくさんの種が出てきますが、この種も廃棄するのではなく、大切な原料として活用しています。

植物の種は、栄養分が詰まった貯蔵庫であり、同時に世代を繋ぐ生命の源です。発芽に必要なエネルギーは種の油脂からも供給されます。ゆずの種油はオレイン酸、リノール酸、リノレン酸などのオメガ系脂肪酸の割合が高く、これらには脳卒中、血栓予防などの効果があります。また、ゆずの種油は、含有する苦味成分のリモニン、ノミリンに抗肥満作用や糖尿病の予防効果が期待されることから、サプリメントとして応用されています。一方、ゆず種油にメラニン生成抑制効果が見出されたことから、美容を目的とした化粧品への応用がなされました。また、ゆず種油にはビタミンE、植物ステロールも豊富に含まれています。ビタミンEは皮膚を滑らかにする角質化防止作用があるため、多くの皮膚薬に処方されています。植物ステロールでは、血中コレステロールの降下作用や抗炎症作用が知られています。このようなことから、アロマ現場で使われているゆずの種油のトリートメントオイルは単に手技の潤滑油としての役割だけでなく、皮膚に対する機能的効果も期待されます。以上のように、ゆずの種に機能性成分を見出すことによって、これまで廃棄されていた資源を有効に活用することなく有効利用する新たな道が拓かれました。ゆずのすべてを活用しようとする馬路村農協におけるこれまでの取り組みが、はからずもSDGs(持続可能な開発目標)に沿ったことになりました。



高知大学名誉教授
沢村 正義

おーの嬉しい

おたのしみコーナー

なんでもハガキ

ご注文とか、おーの嬉しいとか、もっと頑張れとか、なんでも使えるハガキです。



①以下の資料をご希望の方は(○)を付けてください。

森を元気にする会社
エコアス馬路村



<http://www.ecoasu.co.jp/>

編集後記

今季新発売の「組合長ぼん酢」

テスト製造したものが職員にも配られ、次の日には皆「食べた」「どうやった？」と盛り上がりしました。皆の一言目は「ダシがすごいね」と。出汁がメインでゆずはほんのり、今までにない少し甘口のぼん酢でした。組合長が「一から監修したぼん酢の意外な味に誰かがボツリ」と「組合長ってこんなに優しくなかったかや。」なるほど、組合長の優しさが詰まったぼん酢だと思えば納得の味でした。



すみちゃんの バレンタイン コーナー



「A」
「追い」
「狩猟」
(村では主にイノシシ猟のこと)
例
しん兄「もうそろそろイノシシの時期やなあ」
烈さん「今年はなかなか大きいイノシシがおるらしいぞ」

馬路温泉



馬路温泉 HP

つるつるのお湯でゆつたり食事、宿泊もできます。

電話番号
0887-4412026

予約専用フリーダイヤル
0120-14412026

